



様式第12号(第14条関係)

令和6年5月29日

令和5年度持続可能な地域づくり団体支援寄附金実績報告書

鳥取県知事 平井 伸治 様

住 所 鳥取県八頭郡智頭町福原19番地
団体名 特定非営利活動法人 人と動物の共生センター
代表者職・氏名 理事長 奥田 順之

令和5年度中に交付を受けた寄附金について、下記のとおり活用して事業を実施しましたので、持続可能な地域づくり団体支援寄附金交付要綱第14条第1項の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

1 寄附金受入額 令和5年度合計 2,175,536円

2 添付書類

- (1) 寄附金活用実績報告書<様式第12号の2>
- (2) 寄附金活用収支決算書<様式第12号の3>

令和5年度寄附金活用実績報告書

事業名	不幸な動物をゼロに。人と動物の共生大学プロジェクトで、人と動物が共生する未来を創る
実施期間	令和5年5月16日～令和6年3月31日
<p>事業内容</p> <p>※対象者の範囲や人数、実施方法等を具体的に記入。</p>	<p>人と動物の共生に関する社会課題は、超高齢化や孤立無援化により複雑さを増している。</p> <p>【解決したい課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 自治体の殺処分数は順調な減少を続けているが、保護団体の努力によるところが大きく、保護団体内では多くの動物が譲渡できずに留まっていること。 ● 精神疾患・発達障害・社会的孤立・経済的困窮など生活困窮飼育者のペット飼育環境悪化と多頭飼育崩壊 ● 飼い主の死去や入院・介護により残されたペット飼育の受け皿の確保 <p>人と動物の共生に関する問題は、様々な問題が幾重にも重なり合って発生している。それぞれの問題は、現場ごとに多様であり、一つの解決策が、あらゆる現場に適用できるわけではない。</p> <p>【実施したい事業の目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 様々な問題に対応できるように、人と動物が共生するまちづくりに向けた活動を行う、知識技術を得て、ネットワークを育み、対応力を向上させること。 ● 保護団体などの組織が、組織基盤を強化し、持続可能な活動を実現できるようになること。 ● 目の前の困っている人を助けられるようにすること。

	<p>令和5年度の寄付金は、令和6年度実施予定の以下事業に充当することとし、令和6年度に繰り越す</p>
<p>事業実施の 成果・効果 (見込み)</p>	<p>【人と動物の共生大学】 期間：令和6年4月～令和7年3月 場所：オンライン 対象者：下記に記載 内容： <ul style="list-style-type: none"> ● 動物福祉について学ぶセミナーの開催 : 各50名程度/大学会員(登録無料 人と動物の共生について学びたい人) ● 動物行動学について学ぶセミナーの開催 : 各50名程度/大学会員(登録無料 人と動物の共生について学びたい人) ● 支援者会議(ペット後見、および、問題行動に関わる支援者同士がオンラインで対話し連携を深める場づくり) : 各50名程度/大学会員(登録無料 人と動物の共生について学びたい人) ● 適正飼養講座(猫・鳥等の適正飼養の普及啓発を図る専門講座) : 各50名程度/大学会員(登録無料 人と動物の共生について学びたい人) ● 社会福祉と動物福祉をつなぐワークショップの開催 : 各20名程度/飼育施設運営者・ボランティア・行政・社会福祉支援者等 </p>
	<p>【鳥取支部】 期間：令和6年4月～令和7年3月 場所：下記に記載 対象者：下記に記載 内容： <ul style="list-style-type: none"> ● 孤立困窮世帯のペット飼育問題に関する相談・支援事業 : 生活困窮ペット飼育世帯またはその支援者に対し、相談を受け付け、必要に応じて、飼育指導などの支援活動を実施 ● 行政×社会福祉×動物福祉との事例検討会開催 : 行政・社会福祉支援者・動物福祉関係者等(15名程度)と事例検討会を実施する。開催場所は県の会議室を利用 ● 社会福祉の支援者に対する、生活困窮者ペット飼育問題に関するニーズ調査 : 地域包括支援センター職員/実施行政等を対象に、アンケート調査の実施 </p>

※活用事業が複数ある場合には、事業ごとに作成、又は事業の内訳がわかるように記入すること。

※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、その見込みを記載すること。

様式第12号の3 (第14条関係)

令和5年度寄附金活用収支決算書

【収 入】

(全体)

区 分	金額 (円)	内 訳
支援寄附金	2,175,536	(第1回交付分)
合 計	2,175,536	

【支 出】

区 分	金額 (円)	内 訳
次年度繰越金	2,175,536	次年度実施事業に充当
合 計	2,175,536	